

2011 年度 A-T S 07-43 九州先進エンジンテクノロジー研究会 記録

主査 植木 弘信 (長崎大学)

幹事 坂口 大作 (長崎大学)

2011 年度に 2 回の研究会を実施した。以下に概要を記載する。

1. 第 20 回研究会

日 時 平成 24 年 1 月 31 日 (火) 14:30~16:00

場 所 長崎大学 工学部 1 号館 2 階 4 番講義室

長崎市文教町 1-14

講演題目 「微細噴孔ノズルから超高压で噴射したディーゼル噴霧の
混合気形成と着火, 燃焼過程」

講師 広島大学工学部 教授 西田 恵哉 氏

概要

非蒸発ディーゼル噴霧における超高压噴射が空気導入に及ぼす影響、蒸発噴霧における壁面衝突が空気導入に及ぼす影響、着火に及ぼす超高压噴霧の影響、等について紹介がなされた。

2. 第 21 回研究会

日 時 平成 24 年 (2012 年) 2 月 10 日 (金) 14:00~16:00

場 所 福岡リーセントホテル 2 階 クリスタルルーム

福岡市東区箱崎 2 丁目 52 番 1 号

講演題目 「グローバルエネルギーの将来予測 <エネルギーからみた技術展望>」

講師 元 トヨタ自動車(株) 柳原 弘道 氏

概要

エネルギー供給と消費の世界データをベースに今後起こりうるエネルギーシナリオならびに世界のエネルギー分配の構造が説明された。また、自動車用エネルギー分野の技術革新の方向が紹介された。